

令和3年3月1日
岩保保育園



3月 うさぎぐみたより

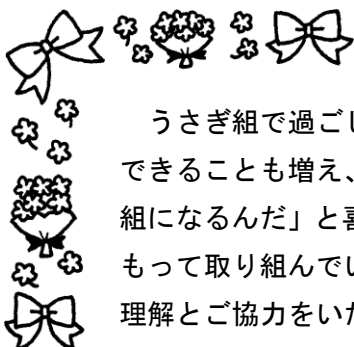
昼夜の寒暖の差はありますが、お昼のぽかぽかな陽気が春を感じさせてくれます。先日初めてりす組さんと散歩に行きました。いつもはお兄さん、お姉さんにリードしてもらっていましたが、今度はうさぎさんの番だ！と気合十分でした。歩くスピードを合わせたり、ゆっくりな子の手を引いてあげるなど成長した姿に感動しました。

早いものでうさぎ組の生活も残すところ1ヶ月となりました。笑ったり、泣いたり、友だちと共に関わり、一緒に過ごす中で心も体も大きく成長しました。今では友だちとトラブルがあっても、自分で自分の思いを相手の子に伝えられるようになってきたり、友だちとの関わり方にも成長がみられるようになってきました。そんな一人ひとりの成長を認め合いながら、進級に向けて期待が持てるようにしていきたいと思います。



☆ドキドキしたね☆

先月あった生活発表会、いつもと違う雰囲気「ドキドキする…」と緊張を隠せない子どもたち。いつも笑顔が絶えないうさぎさんなので、そんな表情もあるのかと新鮮味を感じました。保育士が、大丈夫だよと声をかけるといつもの笑顔になり、「がんばろう」と友だち同士、エールを送りあっていました。いざステージに立つと、固まったり動きが小さくなったりもしましたが、慣れてくると練習で行ったようにのびのびとセリフを言ったり、踊ったりしてとてもかっこよかったです。楽器では、鳴らす・休むのリズムに苦戦していましたが、音を聴いてリズムをとっていました。また、お辞儀から、楽器を持って構えのポーズまで細かい動きもしっかりできており見てとても感動しました。発表会が終わった後、子どもたちは「ママに頑張ったって言う！」「パパに教えるの！」と言っていましたよ♡



うさぎ組で過ごした一年はあっという間でした。四月の頃を振り返ると身長が伸び、できることも増え、顔つきもお兄さん、お姉さんらしくなりました。もうすぐ「きりん組になるんだ」と喜びと期待でいっぱいです。その気持ちを大切に生活や活動に自信をもって取り組んでいます。至らない事が多々あったと思いますが保護者の方の温かいご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

